

平成24年12月28日

## これまでの経過報告

名取まちづくり株式会社  
代表取締役社長 佐々木 博之

弊社は10月で設立後5年が経過しましたのでこれまでの活動を簡単に振り返って見たいと思います。

### 第一期（平成19年10月31日～平成20年3月31日）

- ① 事業の実施を多様な関係者が意見調整を行う場として法制化された「名取市中心市街地活性化協議会」を設立
- ② 名取市が作成する「名取市中心市街地活性化基本計画」に組み込むまちづくり会社としての事業を検討
- ③ 名取駅コミュニティプラザの指定管理者認定を申請

### 第二期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

- ① 「名取市中心市街地活性化基本計画」に組み込む当社事業19項目の名取市とのすり合わせ
- ② 名取駅コミュニティプラザの指定管理者の受託

### 第三期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

- ① 宮城県からの補助を受け、中心市街地の地権者等との合意形成及びエリア毎の事業化構想作りに取り組んだ中心市街地活性化コンセンサス事業の実施
- ② 名取市より「ふるさと雇用再生特別基金事業」の補助を受け中心市街地活性化を実現するための基礎資料となる50項目に及ぶ中心市街地現況調査を実施
- ③ 名取市より「地域活性化、経済危機対策交付金」を受け、まちづくり情報の提供と地域住民の交流の場として「まちづくり支援センター」を開所
- ④ 名取市で作成した68事業からなる「名取市中心市街地活性化基本計画」の完成

### 第四期（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

- ① 引き続き名取市より「ふるさと雇用再生特別基金事業」の補助を受け、まちなか居住の促進を図る「まちなか居住促進計画」と中心市街地に緑の回遊ライン整備する「水とみどりのネットワーク事業」を策定
- ② 名取市より委託を受け、商店街の活性化を促進するための地区整備基本方針や再開発が必要な重点地区と整備手法を検討した「市街地総合再生基本計画」を策定

#### 第五期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

- ① 名取市より「ふるさと雇用再生特別基金事業」の最後の補助を受け市街地の良好な環境形成とまちなか居住環境の向上を図るための共通ルール「まちづくりガイドライン任意ルール」を策定
- ② 地域活性化と当社の経営基盤を強化するため名取駅西口に屋外広告看板12基を設置し運用開始

などに取り組んで参りました。しかし活動の中心が名取市中心市街地活性化基本計画を促進するための基礎調査や各計画の策定であり、重要な活動でありながらも、地域の皆様には形の見える活動ができず現在に至っております。

中でも会社の最重点事業として並行して取り組んできました商店街の活性化が地域事情により進展してないのが実情であり、基本計画の国の認定取得が先延ばしになることが不可避の状況です。

新たに市が計画している人生の支援施設とも云える駅前複合ビルの完成が新たな賑わいを生み出し商店街活性化の起爆剤となり、国の認定取得に発展するよう期待しているところです。